

ベートーヴェンの神髄がここに蘇る


久元 祐子

Piano Recital



BEETHOVEN
PIANO SONATA 1.4.5.8

創業35周年記念

電子チケットはこちら ⇒ 
電話:045-811-4580

2023年10月21日(土)

14時開演(13時半開場) チケット5000円 *未就学児不可

会場 ピアノクリニックヨコヤマ ショールーム

横浜市泉区緑園1-4-13(相鉄いずみ野線 緑園都市駅徒歩5分)

主催 有限会社ピアノクリニックヨコヤマ / リシュモア音楽院

後援 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 / 一般社団法人欧米クラシック音楽教育振興協会



久元祐子（ピアノ）

ウィーン放送響、ハイドン・フィル、ラトヴィア国立響、ベルリン・カルテット、読響、新日フィル、東京フィルなど内外のオーケストラや合奏団と多数共演。知性と感性、繊細さとダイナミズムを兼ね備えたピアニストとして高い評価を受ける。2011年ウィーンでのリサイタルは、オーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾りベーゼンドルファー・アーティストの称号を賜る。2014年よりイタリア国際モーツァルト音楽祭に度々招かれリサイタルを開催。2018年オーストリア大使館に於いて日本オーストリア友好150周年記念演奏会に出演。2019年ファン・デア・ベレン オーストリア連邦大統領ご臨席のもとベーゼンドルファー・コンサートに出演。2016年～22年にかけてモーツァルト・ピアノソナタ全曲演奏会を開催。ベーゼンドルファー創設者イグナーツ・ベーゼンドルファー制作（1829年製）のピアノ、ブロードウッド（1810年頃製）、プレイエル（1843年製）など19世紀オリジナル楽器を所蔵。それら歴史的ピアノの演奏会や録音にも数多く取り組む。また音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。

「優雅なるモーツァルト」（毎日新聞CD特薦盤、レコード芸術特選盤）などCD17作をリリースし、「ベートーヴェン：テレゼ、ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など絶賛される。東京藝術大学卒業、同大学院修了。園田高弘賞、毎日21世紀賞などを受賞。『モーツァルトのピアノ音楽研究』（音楽之友社）など著書多数。国立音楽大学及び大学院教授 公式ホームページ <http://www.yuko-hisamoto.jp/>



私たちの調律が“魔法”と呼ばれるわけ

創業社長である横山ペテロが本場で長年学んで習得した“ヨーロッパ伝統の調整・調律”こそが魔法の正体です。音をずらすといった我流や日本流から離れ、伝統に忠実に基音の中の一番太い部分に音を合わせると魔法のように音が伸び、豊かな音色でピアノが歌い出します。

この夢のような音色を広げたい

地道な調律活動は日本全国に広がり、やがて私たちの技術的な評判は海を越え、小さな会社でありながら世界三大ピアノ Blüthner(ブリュートナー)の日本輸入総代理店に任命されるという形で実を結びました。

音色ひとつで人生が変わる

徹底して妥協のないピアノだけを仕入れ、各々が本来持つ音色を最大限に引き出します。驚くような音の世界があります。

(有)ピアノクリニックヨコヤマ（リシュモア音楽院）

横浜市泉区緑園1-4-13 TEL 0120-747-442（045-811-4580）

一人でも多くの皆様にお届けしたい
音色があります。

